



6月の行事から



難聴者向け手話教室① 6月1日(土)10:00~12:00 参加者6人

今年度は難聴の桐田美生さんを講師に迎え、思ったことが伝えられる講座を開催します。第1回目は「数の表し方」を学習しました。OHC で情報を補足しながら1つずつ確実に身につけ、使える手話を増やしていきます。気楽に何でも話せる雰囲気でも和やかに進めました。次回は7月6日(土)10時からです。興味のある方は、ぜひお越しください。(鈴木)

お宝ビデオをみる会 6月5日(水)10時~12時 20日(木)14:00~16:00 参加者のべ10人

今月は医療についての最新ドラマ「コウノドリ」。参加者の皆さんと、子どもを産むこと、生まれること、そして生きることについて考えました。5日は字幕付きDVDに手話をつけて見ましたが、人それぞれとらえ方が違って、深い話し合いができました。今、社会問題になっている「出生前診断」や「旧優生保護法」にも話題が広がり、結婚や妊娠を反対されたこと、生まれた子が健聴だったので親が喜んだことなど考えさせられる話がありました。(鈴木)



字幕ボランティア研修会 6月8日(土)13:00~16:00 参加者8人

講師の福島さんの挨拶の後、今回は最新作の春の子どもかみしばいシアターの字幕付きDVDを観賞しました。カメラのアンクル、文字の大きさや位置などいろいろな感想がありました。休憩の後制作室でワイワイと初参加者の自己紹介を参加者がカメラで撮りました。すぐにDVDにできたので楽しそうでした。(石岡)



第2回手話通訳者特別研修会 6月9日(日)10:00~16:30 参加者22人(呉市)

ろう者4名、通訳士6名、通訳者12名の参加でした。午前中はろう者のよく使う日本手話を適切な日本語にかえていきました。初めて見る手話表現もあり、同じ手話表現でも表情、口形、前後の文のつながりで意味が変わってくることを学びました。

午後からは「パラフレーズ」の研修でした。まとまった長さの文章を読み、内容を理解して、自分の語彙、表現を用いて伝わりやすい文章にする訓練です。いわゆる「言い換え」の練習です。情報量を変えずに、わかりやすい表現で伝えていく大切さを学びました。(神田)



わくわく体爽教室 6月20日(木)10:30~11:30 参加者5人

講師の原さんがていねいに足から体をほぐすように指導しました。今回は全体的に基本の体をしめる動きが多くキツイようでしたが、筒やボールも使った時は、笑い声も出ていました。終わったあとは「体が楽になった」と話していました。

健康な体と頭をつくりましょう!(石岡)

